

公 表 日

平成30年 9月18日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度 大川佐賀道路地質地盤リスク検討調査業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀国道事務所長 山田 隆則 佐賀市新中町5番10号
契約年月日	平成30年 9月18日
契約業者名	(株) ダイヤコンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区千代5-3-19
契約金額	15,012,000円 (税込み)
予定価格	15,012,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 9月19日
履行期間(至)	平成31年 2月28日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成30年度大川佐賀道路地質地盤リスク検討調査業務
2. 履行場所 佐賀国道事務所管内
3. 契約の相手方住所：福岡市博多区千代5丁目3番19号
会社名：(株)ダイヤコンサルタント九州支社
電話：092-645-1280
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、有明海沿岸道路大川佐賀道路の整備において、佐賀特有の有明粘土層の諸条件に適した軟弱地盤対策を検討する際の地質地盤リスクマネジメントの基本方針を検討するものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、計画準備、資料収集整理及び現地踏査、地質地盤リスクに関する基本データの整理、地質地盤リスクマネジメントに関する検討、報告書作成を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手(ダウンロード)し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に、特定テーマの「大川佐賀道路をとりまく諸条件を考慮した地質地盤リスクを特定・分析・評価する際の有効な方法について」に対する技術提案について、評価テーマに関する着眼点、解決方法等の提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける類似実績なども明示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀国道事務所 計画課長